

神戸市政報告

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>

自由民主党神戸市会議員団
神戸市会議員
灘区

吉田健吾



令和3年第2回定例会市会で、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ご一読ください。



市政報告 令和4年度予算案について 自由民主党神戸市会議員団 久元喜造神戸市長に予算要望を行いました

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ気が抜けない状況ですが、ポストコロナ時代を見据え、市内の経済状況を好転させるための施策を展開するべきと考えます。一方、本市を取り巻く財政状況が厳しさを増していることにも変わりがなく、行財政運営はこれまで以上に工夫が必要と考えます。積極的なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の活用を進め、**更なる市役所の行政改革・構造改革を進めることによって「変化を先取りした神戸市」を創造**していかなばなりません。以下の項目は、地域の皆さまのご意見を把握し、神戸の未来を見据えて編成したものです。令和4年度予算・事業に反映されることを要望いたします。

吉田健吾が要望した 主な項目 抜粋

- 人口減少の時代においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討し、直ちに実行すること。
 - 王子公園再整備にあたっては、動物園のリニューアルも含めてスピード感をもって推進すること。
 - HAT神戸の魅力向上に引き続き取り組むとともに、歩道の傷みの改修や暫定利用地の今後の活用方法の検討についても進めていくこと。
 - 灘消防署の建て替え計画については地域の想いも汲み入れ、早期に策定すること。
 - 六甲山・摩耶山の山上交通ならびにアクセスに関して、幅広い意見や新しい観点を取り入れ、あり方を早期に示し、より一層のにぎわい創出につなげること。
 - 商店街・市場の活性化のため、空き店舗の積極的利活用ができるよう所有者への働きかけを行うこと。また、小売店舗に関わらず幅広い視点で事業者を呼び込みマッチングを推進していくこと。
 - 神戸ビーフの生産を向上させるため、県市協力で施策を展開するとともに、六甲山にも神戸ビーフ館を整備し、神戸ビーフを切り口にした観光振興を図ること。
 - 六甲山森林戦略を着実に実行していき、災害の起こりにくい、美しく健全な状態を実現すること。
 - 大阪湾岸道路西伸部の早期開通に向けて、引き続き全力で取り組むこととともに、ハーバーハイウェイのETC化を早期に実施すること。また、市道灘浜住吉川線の慢性的な渋滞を解消させるべく全庁あげて取り組むこと。
 - 部活動の地域移行は神戸市が他都市にさきがけて行い、こどものスポーツ参加の機会確保、拡大に資するシステムを構築すること。
- ※上記を含め、合計24項目を要望しました。

自由民主党神戸市会議員団 部局別の要望数

市長室 12項目	危機管理局 9項目	企画調整局 46項目
行財政局 27項目	健康局 13項目	子ども家庭局 35項目
文化スポーツ局 17項目	都市局 42項目	建築住宅局 9項目
福祉局 17項目	建設局 48項目	教育委員会 30項目
環境局 12項目	経済観光局 46項目	港湾局 22項目
消防局 10項目	水道局 8項目	交通局 12項目

神戸市 KOBET
新型コロナワクチン接種

神戸市では18才以上の全ての市民の皆さまを対象に予約受付中です

新型コロナウイルスワクチン接種について
3回目接種予約のご案内など

2回目接種から6ヶ月以上が経過した方は、ノエピアスタジアム神戸にて「接種券なし」接種を受けられます。詳細はホームページで。※事前予約必要

新型コロナウイルス 24時間受付 多言語対応
専用健康相談窓口 078-322-6250

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方 (2022.2.8現在の情報です)

市政報告 灘区のみちの、海に、山に。より良い神戸を未来に残すために重要な一年です

年初早々、オミクロン株の脅威が広がっています。新規感染者数が連日過去最多を記録し、1月27日より兵庫県内全域が「まん延防止等重点措置」対象エリアとなっています。今年も引き続きコロナと向き合う1年となりそうな厳しい気配です。

さて、今年度私は**教育こども委員会委員長**を拝命しております。神戸市の教育、子育て、学校、保育所などに関することをより深く理解できる良い機会をお与えいただきました。

灘区におきましては「王子公園再整備」について、1月17日まで受け付けていたパブリックコメント(意見公募)が約1500通も寄せられ、市民の関心の高さを示しています。

久元市長は1月28日の定例会見で、「**民営にする考えはない。引き続き公の施設として市が設置し、現状の面積規模を維持する。**」と方針を示しています。

また、六甲山上や摩耶山上などの交通機関について議論する「六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会」が始まりました。神戸市の都心三宮や大阪方面などからのアクセス改善に取り組んでまいりたいと考えています。

限られた予算の中からより良い神戸を未来に残せるよう、2月議会において熱心に議論してまいります。

「事業復活支援金」の受付が始まっています

中小企業庁 コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様へ、「事業復活支援金」の受付が始まっています。

中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、下記でご確認ください。

■お問い合わせ
事業復活支援金コールセンター
08:30~19:00(全日対応)
0120-789140

事業復活支援金 検索

給付額		法人		
売上高減少率	個人	年間売上高※2 1億円以下	年間売上高※2 1億円超~5億円以下	年間売上高※2 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 2018年11月~2019年3月/2019年11月~2020年3月/2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)

※2 基準月を含む事業年度の年間売上高

灘区制90周年 灘だんじり巡行

7地区のだんじりが初集結

灘区政90周年を祝うことを目的として、灘地区7基の地車が初めて集結する記念巡行です。

- 日程: 2022年3月20日(日)
※雨天順延、3月21日(祝・月)
- 出発式: 10時30分頃 沢の鶴
- メイン会場: 13時頃 灘区役所前

福正寺前交差点の信号機の存続が決まりました。

昨年6月、兵庫県警察本部交通本部において、「福正寺前交差点」の信号機が撤去検討中であることがわかりました。

そこで、あらためて当該信号機の必要性を文書にとりまとめ、地元の13団体代表者の方々が連名で、灘警察署長に信号機存続を要望されていました。その結果、願いがかなえられ、当分の間、存続することが決まりました。



令和3年 第2回定例会 代表質疑 本会議場

議事録抜粋 令和3年9月6日

1. 今後の財政運営について

■質問:吉田健吾
超高齢社会の進展による社会保障関係費の増大や、感染症に強いまち作りに必要な財源確保など、より一層**厳しい財政運営**が予想されます。**持続可能な大都市経営**を行っていくためには、**財政の健全性を保つ戦略的な投資**を着実に進めていくことが不可欠と考えます。今後の財政運営における基本的な考え方についてご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
まず、目の前にあるコロナという危機に全力で立ち向かっていくということが必要です。同時に、コロナウイルスが出現する前から存在していた諸課題を克服するため、**外的要因に左右されにくい財政基盤を確立**する必要があります。税収を増やし、成長の果実を更なる成長に投資していく好循環を生み出し、**経済の拡大や市民所得の向上を図ります**。

■質問:吉田健吾
起債が可能なハード事業への戦略的な投資により、税収の拡大やさらなる成長へと繋げることは重要です。その一方、**未来ある子どもたちへの投資**や、「誰ひとり取り残さない」というスタンスから、困っている、苦勞をしている方々への支援というのは、起債が不可能なソフト事業である。本市の将来的な成長へと繋がることも加味すると、より充実させていくべしと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
ハードの基盤整備だけでは不十分です。日常生活が快適で便利であるということ、そして、課題を抱えておられる方に、隅々までいろいろなサービスが行き届くようにしていくということが、非常に重要です。厳しい財政状況でありますけれども、しっかりと財源を確保し、**具体的な効果が上がるよう積極的に展開**していきたい。

2. にぎわいづくりを促進する 都市計画行政について

■質問:吉田健吾
本市における都市計画行政はこれまで規制当局として、都市開発の規制抑制に取り組んできました。しかし、社会情

勢の変化を踏まえると、規制行政のもとでは新たな民間投資が誘導できない時代となっています。地域土地所有者、事業者などの声をよく聞いて、地域全体の**にぎわいを創出するために、用途地域や容積率をはじめとする都市計画を柔軟迅速に見直すなど、攻めの都市計画行政**を展開すべきと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長
にぎわいづくりを生み出すような**攻めの都市計画を進めていくというお考えは全く同感**です。用途地域などの都市計画は、建築紛争の予防を主眼に誘導を図って参りましたが、市民や事業者の皆さんからご意見をお伺いし、地域ごとのニーズを捉え、地域全体の**にぎわいづくりを促進するような柔軟、迅速な都市計画の見直しに取り組んでいきたい**。

■要望:吉田健吾
灘区においては、**灘消防署、旧灘区役所跡地の建て替え**が控えています。地域の方々の思いもあると聞いています。しっかりと目を向けていただき、対応をお願い致します。



3. 障害者の就労支援について

■質問:吉田健吾
本市では委託事業として、市内に5ヶ所の「しごとサポート」を設置し、障害者や生活困窮者の就労支援による自立支援を実施しています。**障害者の就労を進めるにあたっては、受け入れノウハウを持たない企業側へのアプローチを強化すべき**と考えます。業務内容の分析から企業の中に入り、仕事の切り出しについて助言を行う**コンサルティング業務を専門事業者の知見を生かして、全市的に実施すべき**と考えますがご見解をお伺いします。

■答弁:小原副市長
障害者の雇用に関する企業側への積極的なアプローチを目的として、市内4ヶ所に「しごと開拓員」を配置し、企業訪問等を実施してきました。既存の仕事の内容を精査し、切り出し、障害者が行う業務内容、作業手順を具体的に設定する。こういったことが重要です。具体的にアドバイスができるよう、**研修等によって「しごと開拓員」のスキルアップを図っていき**たいと考えております。

また、各企業の障害者雇用に関する理解を深めていただくことが非常に重要なので、今後とも経済団体にアプローチし、特に**中小企業等に対して障害者雇用についての理解を深める機会を増や**していきたいと考えています。

■要望:吉田健吾
世の中、生きづらい働きづらい人は多くいて、ひきこもりの方がいきなりフルタイムの仕事をするにできるのかというと、やっぱり難しいと思います。**多様な働き方をしっかりと提案できるような神戸であってほしい**と思います。広い視点でのご検討をお願いしたい。



しごとサポートのご案内 [pdf]

4. 六甲山・摩耶山の活性化について

■質問:吉田健吾
令和3年度には山上の交通改善や産業へのアクセス向上を目的として、山上交通のあり方を検討すること…とのことでありますが、新たな交通手段のアイデアを把握するため、**幅広い視点から様々な意見を募り、今後の山上へのアクセス向上、山上交通の活性化に向けた取り組みを加速**すべきと考えますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:久元市長
六甲山・摩耶山の活性化の中で様々な取り組みが実を結びつつあります。さらに前に進めていくためには、交通が果たす役割が大変重要です。令和3年度には、掬星台の大渋滞や違法駐車対策として、車両通行を制限し、バスでの送迎を行う社会実験を行うこととしており、摩耶山における新たな交通の可能性を模索していきたい。

山上全体につきましては、**新規事業者の参画も視野に検討していく予定**です。現在、山上では、路線バスが運行しておりますけれども、グリーンスローモビリティを含め、楽しみながら移動ができるモビリティを新たに導入することを検討しています。あらゆる交通手段に加えて、オフィスや観光施設が一体的かつ最適に検索予約決済できる**MaaSは六甲山において、かなり活用可能性**があると考えており、山上事業者と連携しながら取り組んでいきたい。山上の交通ネットワークができるだけ早く構築できるように全力で取り組んで参ります。

5. 新任教員の育成について

■質問:吉田健吾
本採用3年目までの**経験の浅い教員を対象に、ICTを活用して授業力のある教員の授業動画を日々の授業に活用し、それにより生まれる余力を児童のサポートや生活指導に配分することで、負担軽減を図るとともに、授業進行のノウハウを得てスキルアップし、クラス運営の強化も図**ることができると考えておりますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:長田教育長
教員の授業力や学級経営能力を高める方法として、研修だけでは限界があるということも事実です。ご提案のようなICTを活用した方法も一つの手段であると考えています。ただ、**対話的な学びという点において課題がある**と言われております。学習内容や児童生徒の状況を踏まえて検討してまいります。

■要望:吉田健吾
小学校における教科担任制は、仕組み作りが簡単ではないこともわかっているが、事務局内の英知の結集をお願いしたい。**複数担任制は負担軽減に繋がりますし、その負担軽減が神戸市の非常に多い教員休職率の軽減にも繋が**ると思っています。引き続きご検討をお願いします

中学校給食について、できるだけ早期に全ての子どもたちに温かい給食を提供できるよう引き続きスピード感を持って取り組んでいただき、市内事業者の積極的な活用など、最大限民間活力の活用を図ることを念頭に検討を進めていただきますようお願いいたします。



決算特別委員会 局別審査 委員会室

議事録抜粋 紙面の都合で質問項目のみ掲載



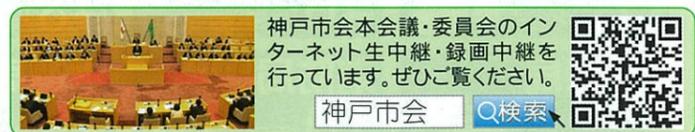
こども家庭局 令和3年9月10日

1. 児童養護施設における障害児の対応と療育について
 2. こども未来課の新設について
 3. 保育を取り巻く環境について
- 要望:児童養護施設と障害児の専門機関の連携。
- 多子世帯支援を進めている神戸市の子育て支援において、きょうだい別々の保育所に入所している問題は保護者の負担軽減を図る面からも早急に対応すべき課題であるとする。きょうだい必ず同じ保育所に入れる仕組みとして、点数制の加点ではなく優先枠を設けるべき。

教育委員会 令和3年9月17日

1. 特別支援学校、特別支援学級について
2. 授業における動画の活用について
3. 教員の休職・離職について
4. 授業以外の子供たちの体験・経験について

■コロナの影響は棚上げしたとしても、授業以外の行事が学校現場で、**どんどん減少**しています。子どもたちには大切なものだと考えますが、その確保についてどのようにお考えか。



自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 灘区 吉田健吾

よし だ けん 吾

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

山下てんせい

自由民主党神戸市議員団 市政報告 vol.16

市政に関するご意見はスマホカメラで QRコードを読み取っていただくとう簡単です メールフォームに直接つながります→



山下てんせい

検索

令和三年度市政報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

令和三年度は、自由民主党神戸市議員団の政調会長を拝命しております。これまでも各種団体との意見交換や勉強会の企画、会派所属議員から市長への提言を取りまとめるといった役務をこなしてまいりました。

また常任委員会においては11年目にして初めて「教育子ども委員会」に所属し、学童保育の在り方やこどもの居場所づくり、学齢期を取り巻く諸問題への提言等を行っております。

2021年に取り組んだ活動の一端をまとめさせていただきましたのでご一読くださいませ。

令和四年 立春 神戸市議員 山下てんせい 拝

神戸市健康科学研究所の機能強化について

6月25日 一般質問

Q) 神戸市健康科学研究所は、新型コロナのゲノム解析のスピードが早く、そのデータは他都市からも頼りにされていると感じております。日本全体の感染症拡大防止に貢献するという観点から、市独自に感染症や疾病に関する解析能力を伸ばし研究所の機能強化に取り組むべきと考えますがいかがか。

に寄与してまいりたい。また、研究所の機器の充実を図るとともに、研究の進展や海外での論文発表を見据えた支援をしっかりと行っていきたい。



▲議場にて一般質問する山下てんせい議員

(詳しくは神戸市ホームページ「新型コロナウイルスに関するお知らせ」→市内での発生状況などをご参照ください)



市HP

久元市長

神戸市は他都市に先がけて、令和2年11月から新型コロナウイルスのゲノム解析を行い、全国でも有数の検査機関として検査日数の短縮化などに貢献している。今後も国や地方衛生研究所との連携のもと、変異株の予兆をとらえることができる強固な研究体制を構築し、市民の健康

なお当日の一般質問では、他に以下のような項目について質問いたしました。

- ・DX施策に関わる装置や機械の多部局連携について
 - ・経済圏としての中四国地域との連携について
 - ・都市公園の利用促進について
 - ・こうべ環境未来館の在り方について
- (内容は神戸市会ホームページ→会議録検索システム)
→発言者/山下てんせい 6月25日106番～をご参照ください)



神戸市会会議録

西神中央駅の電気自動車急速充電器についての続報

プレんティ再開発のなか、適用期間を超えた電気自動車の急速充電器が撤去されましたので、その再設置の必要性を、令和2年9月の決算質疑で要望しました。(市政報告 vol14 参照)

その後、環境局の後押しとOMこうべの協力もあり、新西区役所の西神4号線沿いに再設置されました。12月10日より供用開始されております。

電気自動車利用者の皆様にはご不便をおかけいたしました。ぜひご活用くださいませ。



急速充電器

公道より

待機スペース(1台)

急速充電器(新規設置の場所)

気軽に取り組める防災活動「マイトライアル1.17」の実施について

これは宣伝になってしまいますが、時節柄ご紹介したい取り組みがあります。私は日ごろから地域防災コミュニティの活動にも深く参画しておりますし、防犯防災に関する会議にも参加しております。ぜひ皆様もこちらをご覧ください。

令和4年1月17日、阪神・淡路大震災の発生から27年目を迎えます。震災を経験していない世代が増える中、震災の経験と教訓を継承するとともに、南海トラフ巨大地震や近年の激甚化する気象災害等、様々な事態に備える必要があります。神戸市では、市民誰もが1月17日に気軽に取り組んでいただける防災活動のメニューを紹介した専用WEBページ「マイトライアル1.17」を市HP内に開設し、市民の皆さんに取り組んでいただき、SNSで発信していただくよう呼びかけます。



マイトライアル1.17

Q) 学童保育の施設整備について、目下受け入れ枠をはるかに超え、過密に悩む児童館が多いと聞いています。そこに対しての手当てはどうしていますか。

山村局長

現在児童一人当たり 1.98 平米というガイドラインは規定しているが、そこに固執することなく、過密な施設については基本的には学校内で学童保育コーナーを整備していくという方針である。現に小学校区に 2 か所という形の運用もある。

Q) 学童利用者の中にはフルタイムでお勤めの方もおり、学校園は安全な空間ではあるが、時間的な制約は否めない。児童館と学校園、これをいかに安全に送迎するか。

山村局長

今年度から、距離が遠い場合や交通量が多いところについて、送迎支援を一部実施している。できるだけ弾力的な、丁寧な運用を行っていききたい。

意見) 青パトや、児童館の OB や OG といった、地域のマンパワーをもっと活用していただきたい。



▲委員会で発言する山下てんせい議員

こどもの居場所づくり事業について

神戸市子ども家庭局子ども青少年課では令和 3 年度の事業として「こどもの居場所づくり事業の全市展開」のための様々な取り組みに対して、補助金の交付等の支援を行っており、わが会派からも活用促進を申し入れ、月一回以上実施枠が新設されました。

西区においては現在 21 団体が、地域福祉センターや児童館などで、学習支援や食事提供などを実施しております。ただその在り方は様々で、例えば学園東町の「英語でなかよし」のようにオンライン上で実施している団体もあります。

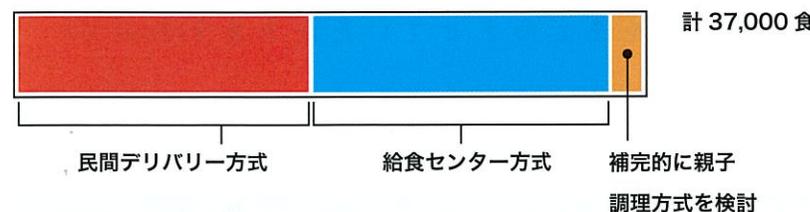
そこで私も、春日台青少協の一員として地域の検討会に参加しており、ニュータウン圏域に適した居場所の在り方について議論しており、目下小中学生や保護者の皆様へのアンケートを企画しております。ぜひ皆様のご意見やアイデアをいただきたいと思っております。

小学校区	桜が丘	月が丘	北山	木津	小寺	井吹西	玉津第一	高津橋	枝吉	井吹の丘	小寺
名称	あさひキッチン	月が丘わんぱくクラブ	北山わくクラブ	さとのわ	こどもの居場所	おおきなおなべ	みんな仲良し玉津っ子	スタサボ玉津	枝吉ふれあい広場	夏休み子ども広場	楽しく学ぶ会
小学校区	岩岡 (3月~)	櫻野台 (6月~)	東町 (6月~)	狩場台 (7月~)	木津 (7月~)	美賀多台 (7月~)	神出 (7月~)	高和 (8月~)	平野 (8月~)	井吹東 (8月~)	有瀬 (11月~)
名称	ニコニコHAPPY食堂	かしのみ広場	英語でなかよし	こどもの居場所	コスモス広場	わいわい学び舎	エールかんで	高和みんなの居場所	平野ふれあい食堂	井吹の森子どもレストラン	有瀬こども食堂

令和 3 年に神戸市学校給食委員会より報告されました「中学校給食の全員喫食制への移行に向けて」によると、中学校給食は「全員喫食」「食缶方式による温かい給食」という方向へと向かっております。また保護者へのアンケートによると早期の実現を期待されていることが伺えますし、委員会の議論でも同様の視点からの意見が多くございました。少しでも早く実現できるよう後押ししてまいります。

一方、最適な実施方法としては、コストや導入のしやすさの面でメリットのある民間デリバリー方式と給食センター方式の 2 つを柱とし、補完的に親子調理方式を導入することも検討しております。なお私からは、食材にかかる費用以外の行政が負担すべき費用はコスト感覚を大切に、保護者への負担が増えないように要望をさせていただきました。

【組み合わせによる提供イメージ】



12 月 1 日の委員会において、給食センターの整備計画が発表されました。

- (1) 北部学校給食センターは最大 11,000 食 /1 日の調理能力で、主に兵庫・北・長田区へ
- (2) 西部学校給食センターは最大 9,000 食 /1 日の調理能力で、主に須磨・垂水区へ配送される予定です。スケジュール通りならば令和 6 年度中には供用開始されるとのことです。

(1) 所在地：北区藤原台南町 5 丁目 19 番



(2) 所在地：垂水区狩口台 3 丁目 1-3



【現在活動中の団体】

※こどもの居場所づくり事業の取組みについて
西区社協が確認した団体を掲載しています (R3.12.1 現在)

神戸市政報告

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。
編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
http://www.jimin-kobe.com

自由民主党神戸市会議員団
神戸市会議員

吉田健吾

本会議場で質問する
神戸市会議員
吉田健吾

特集

令和3年第2回定例会で、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ご一読ください。



吉田健吾

2021年12月14日

令和4年度予算案について 久元喜造神戸市長に予算要望を行いました



▲久元市長に予算要望する吉田健吾

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ気が抜けない状況ですが、ポストコロナ時代を見据え、市内の経済状況を好転させるための施策を展開するべきと考えます。一方、本市を取り巻く財政状況が厳しさを増していることと変わりがなく、行財政運営はこれまで以上に工夫が必要と考えます。積極的なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の活用などを進め、**更なる市役所の行政改革・構造改革を進めること**によって「**変化を先取りした神戸市**」を創造していかなければなりません。以下の項目は、地域の皆さまのご意見を把握し、神戸の未来を見据えて編成したものです。令和4年度予算・事業に反映されることを要望いたします。

吉田健吾が要望した 主な項目 抜粋

●人口減少の時代においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討し、直ちに実行すること。●王子公園再整備にあたっては、動物園のリニューアルも含めてスピード感をもって推進すること。●HAT神戸の魅力向上に引き続き取り組むとともに、歩道の傷みの改修や暫定利用地の今後の活用方法の検討についても進めていくこと。●灘消防署の建て替え計画については地域の想いも汲み入れ、早期に策定すること。●六甲山・摩耶山の山上交通ならびにアクセスに関して、幅広い意見や新しい観点を取り入れ、あり方を早期に示し、より一層のにぎわい創出につなげること。●商店街・市場の活性化のため、空き店舗の積極的利活用ができるよう所有者への働きかけを行うこと。また、小売店舗に関わらず幅の広い視点で事業者を呼び込みマッチングを推進していくこと。●神戸ビーフの生産を向上させるため、県市協調で施策を展開するとともに、六甲山にも神戸ビーフ館を整備し、神戸ビーフを切り口にした観光振興を図ること。●六甲山森林戦略を着実に実行していき、災害の起こりにくい、美しく健全な状態を実現すること。●大阪湾岸道路西伸部の早期開通に向けて、引き続き全力で取り組むこととともに、ハーバーハイウェイのETC化を早期に実施すること。また、市道灘浜住吉川線の慢性的な渋滞を解消させるべく全庁あげて取り組むこと。●部活動の地域移行は神戸市が他都市にさきがけて行い、子どものスポーツ参加の機会確保、拡大に資するシステムを構築すること。

※上記を含め、合計24項目を要望しました。

自由民主党神戸市会議員団 部局別の要望数

市長室 12項目	危機管理局 9項目	企画調整局 46項目
行財政局 27項目	文化スポーツ局 17項目	福祉局 17項目
健康局 13項目	子ども家庭局 35項目	環境局 12項目
経済観光局 46項目	建設局 48項目	都市局 42項目
建築住宅局 9項目	港湾局 22項目	消防局 10項目
水道局 8項目	交通局 12項目	教育委員会 30項目

神戸市では
18才以上の全ての
市民の皆さまを対象に
予約受付中です

新型コロナウイルスワクチン接種について 3回目接種予約のご案内など

新型コロナウイルス 24時間受付 多言語対応 専用健康相談窓口 078-322-6250

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方 (2022.2.8現在の情報です)

市政報告

灘区のまちの、海に、山に。

より良い神戸を未来に残すために重要な一年です

年初早々、オミクロン株の脅威が広がっています。新規感染者数が連日過去最多を記録し、1月27日より兵庫県内全域が「まん延防止等重点措置」対象エリアとなっています。今年も引き続きコロナと向き合う1年となりそうな厳しい気配です。
さて、今年度私は**教育子ども委員会委員長を拝命**しております。神戸市の教育、子育て、学校、保育所などに関することをより深く理解できる良い機会をお与えいただきました。灘区におきましては「王子公園再整備」について、1月17日まで受け付けていたパブリックコメント(意見公募)が約1500通も寄せられ、市民の関心の高さを示しています。

久元市長は1月28日の定例会見で、「**民営にする考えはない。引き続き公の施設として市が設置し、現状の面積規模を維持する。**」と方針を示しています。王子動物園
また、六甲山上や摩耶山上などの交通機関について議論する「六甲山・摩耶山の交通のあり方検討会」が始まりました。神戸市の都心三宮や大阪方面などからのアクセス改善に取り組んでまいりたいと考えています。限られた予算の中からより良い神戸を未来に残せるよう、2月議会において熱心に議論してまいります。

「事業復活支援金」の受付が始まっています

コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様へ、「事業復活支援金」の受付が始まっています。中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、下記でご確認ください。
■お問い合わせ
事業復活支援金コールセンター
08:30~19:00(全日対応)
0120-789140
事業復活支援金 検索

給付額		法人		
中小法人等	上限最大250万円	個人事業者等	上限最大50万円を支給します。	
給付額	基準期間 ^{※1} の売上高-対象月の売上高×5か月分			
給付上限額	個人	法人		
売上高減少率	年間売上高 ^{※2} 1億円以下	年間売上高 ^{※2} 1億円超~5億円以下	年間売上高 ^{※2} 5億円超	
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※1 2018年11月~2019年3月 / 2019年11月~2020年3月 / 2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)
※2 基準月を含む事業年度の年間売上高

灘区制90周年 灘だんじり巡行

7地区のだんじりが初集結
灘区政90周年を祝うことを目的として、灘地区7基の地車が初めて集結する記念巡行です。
●日程:2022年3月20日(日)
※雨天順延、3月21日(祝・月)
●出発式:10時30分頃 沢の鶴
●メイン会場:13時頃 灘区役所前

福正寺前交差点の信号機の 存続が決まりました。

昨年6月、兵庫県警察本部交通本部において、「福正寺前交差点」の信号機が撤去検討中であることがわかりました。そこで、あらためて当該信号機の必要性を文書にとりまとめ、地元の13団体代表者の方々が連名で、灘警察署長に信号機存続を要望されていました。その結果、願いがかなえられ、当分の間、存続することが決まりました。



令和3年 第2回定例会 代表質疑 本会議場

議事録抜粋

令和3年9月6日

1. 今後の財政運営について

■質問:吉田健吾

超高齢社会の進展による社会保障関係費の増大や、感染症に強いまち作りに必要な財源確保など、より一層**厳しい財政運営**が予想されます。持続可能な大都市経営を行っていくためには、**財政の健全性を保つ戦略的な投資**を着実に進めていくことが不可欠と考えます。今後の財政運営における基本的な考え方についてご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長

まず、目の前にあるコロナという危機に全力で立ち向かっていくことが必要です。同時に、コロナウイルスが出現する前から存在していた諸課題を克服するため、**外的要因に左右されにくい財政基盤を確立**する必要があります。

税収を増やし、成長の果実を更なる成長に投資していく好循環を生み出し、**経済の拡大や市民所得の向上を図ります**。

■質問:吉田健吾

起債が可能なハード事業への戦略的な投資により、税収の拡大やさらなる成長へと繋げることは重要です。その一方、**未来ある子どもたちへの投資**や、「誰ひとり取り残さない」というスタンスから、困っている、苦勞をしている方々への支援というのは、起債が不可能なソフト事業である。本市の将来的な成長へと繋がることも加味すると、より充実させていくべしと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長

ハードの基盤整備だけでは不十分です。日常生活が快適で便利であるということ、そして、課題を抱えておられる方に、隅々までいろいろなサービスが行き届くようにしていくことが、非常に重要です。

厳しい財政状況でありますけれども、しっかりと財源を確保し、**具体的な効果が上がるよう積極的に展開**していきたい。

2. にぎわいづくりを促進する 都市計画行政について

■質問:吉田健吾

本市における都市計画行政はこれまで規制当局として、都市開発の規制抑制に取り組んできました。しかし、社会情

勢の変化を踏まえると、規制行政のもとでは新たな民間投資が誘導できない時代となっています。

地域土地所有者、事業者などの声をよく聞いて、地域全体の**にぎわいを創出するために、用途地域や容積率をはじめとする都市計画を柔軟迅速に見直すなど、攻めの都市計画行政**を展開すべきと考えるが、ご見解をお伺いします。

■答弁:久元市長

にぎわいづくりを生み出すような**攻めの都市計画を進めていくというお考えは全く同感**です。

用途地域などの都市計画は、建築紛争の予防を主眼に誘導を図って参りましたが、市民や事業者の皆さんからご意見をお伺いし、地域ごとのニーズを捉え、地域全体の**にぎわいづくりを促進するよう柔軟、迅速な都市計画の見直しに取り組んでいきたい**。

■要望:吉田健吾

灘区においては、**灘消防署、旧灘区役所跡地の建て替え**が控えています。地域の方々の思いもあると聞いています。しっかりと目を向けていただき、対応をお願い致します。

灘消防署、旧灘区役所



3. 障害者の就労支援について

■質問:吉田健吾

本市では委託事業として、市内に5ヶ所の「しごとサポート」を設置し、障害者や生活困窮者の就労支援による自立支援を実施しています。

障害者の就労を進めるにあたっては、受け入れノウハウを持たない企業側へのアプローチを強化すべきと考えます。業務内容の分析から企業の中に入り、仕事の切り出しについて助言を行う**コンサルティング業務を専門事業者の知見を生かして、全市的に実施すべき**と考えますがご見解をお伺いします。

■答弁:小原副市長

障害者の雇用に関する企業側への積極的アプローチを目的として、市内4ヶ所に「しごと開拓員」を配置し、企業訪問等を実施してきました。

既存の仕事の内容を精査し、切り出し、障害者が行う業務内容、作業手順を具体的に設定する。こういったことが重要です。具体的にアドバイスができるよう、**研修等によって「しごと開拓員」のスキルアップを図っていき**たいと考えております。

また、各企業の障害者雇用に関する理解を深めていただくことが非常に重要なので、今後とも経済団体にアプローチし、特に**中小企業等に対して障害者雇用についての理解を深める機会を増や**していきたいと考えています。

■要望:吉田健吾

世の中、生きづらい働きづらい人は多くいて、ひきこもりの方がいかなりフルタイムの仕事に急にできるのかというと、やっぱり難しいと思います。**多様な働き方をしっかりと提案できるような神戸であってほしい**と思います。広い視点でのご検討をお願いしたい。

しごとサポートのご案内 [pdf]



4. 六甲山・摩耶山の活性化について

■質問:吉田健吾

令和3年度には山上の交通改善や産業へのアクセス向上を目的として、山上交通のあり方を検討すること...とのことでありますが、**新たな交通手段のアイデアを把握するため、幅広い視点から様々な意見を募り、今後の山上へのアクセス向上、山上交通の活性化に向けた取り組みを加速**すべきと考えますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:久元市長

六甲山・摩耶山の活性化の中で様々な取り組みが実を結びつつあります。さらに前に進めていくためには、交通が果たす役割が大変重要です。令和3年度には、**掬星台の大渋滞や違法駐車対策として、車両通行を制限し、バスでの送迎を行う社会実験を行うこと**としており、摩耶山における新たな交通の可能性を模索していきたい。

山上全体につきましては、**新規事業者の参画も視野に検討していく**予定です。現在、山上では、路線バスが運行しておりますけれども、**グリーンスローモビリティを含め、楽しみながら移動ができるモビリティを新たに導入**することを検討しています。あらゆる交通手段に加えて、**オフィスや観光施設が一体的かつ最適に検索予約決済できるMaaSは六甲山において、かなり活用可能性**があると考えており、山上事業者と連携しながら取り組んでいきたい。山上の交通ネットワークができるだけ早く構築できるように全力で取り組んで参ります。

5. 新任教員の育成について

■質問:吉田健吾

本採用3年目までの**経験の浅い教員を対象に、ICTを活用して授業力のある教員の授業動画を日々の授業に活用し、それにより生まれる余力を児童のサポートや生活指導に配分することで、負担軽減を図るとともに、授業進行のノウハウを得てスキルアップし、クラス運営の強化も図る**ことができると考えておりますが、ご見解をお伺いいたします。

■答弁:長田教育長

教員の授業力や学級経営能力を高める方法として、研修だけでは限界があるということも事実です。ご提案のようなICTを活用した方法も一つの手段であると考えています。ただ、**対話的な学びという点において課題**があると言われております。学習内容や児童生徒の状況を踏まえて検討してまいります。

■要望:吉田健吾

小学校における教科担任制は、仕組み作りが簡単ではないこともわかっているが、事務局内の英知の結集をお願いしたい。**複数担任制は負担軽減に繋がりますし、その負担軽減が神戸市の非常に多い教員退職率の軽減にも繋がると**思います。引き続きご検討をお願いいたします

中学校給食について、できるだけ早期に全ての子どもたちに**温かい給食を提供**できるよう引き続きスピード感を持って取り組んでいただき、市内事業者の積極的な活用など、**最大限民間活力の活用を図ることを念頭に検討を進めて**いただきますようお願いいたします。



決算特別委員会 局別審査 委員会室

議事録抜粋

紙面の都合で質問項目のみ掲載



こども家庭局 令和3年9月10日

1. 児童養護施設における 障害児の対応と療育について

■要望:児童養護施設と障害児の専門機関の連携を。

2. こども未来課の新設について

■多子世帯支援を進めている神戸市の子育て支援において、**きょうだい**が別々の保育所に入所している問題は保護者の負担軽減を図る面からも早急に対応すべき課題であると考えます。きょうだい**が必ず同じ保育所に入る**仕組みとして、**点数制の加点ではなく優先枠**を設けるべき。

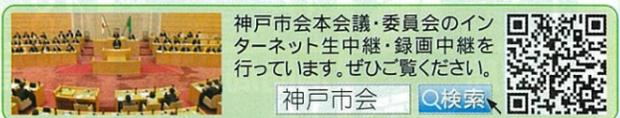
教育委員会 令和3年9月17日

1. 特別支援学校、特別支援学級 について

2. 授業における動画の活用について

3. 教員の休職・離職について

■コロナの影響は棚上げしたとしても、**授業以外の行事が学校現場で、どんどん減少**しています。子どもたちには大切なものだと考えますけれども、その確保についてどのようにお考えか。



自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 灘区 吉田健吾

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。吉田健吾

大野陽平 山手幹線の整備は完成の目途が立ちました。例年5月には本山だんじりパレードが行われますが、今回の整備にあたっては新たに中央分離帯が設置されます。車両の安全面では必要ですが、だんじりパレードが行われる際には使いづらくなってしまいます。そこで市職員の方々、本山連合青年会、安井俊彦市議、長瀬たけし県議、私で議論を行った結果、可動式中央分離帯を設置することで合意しました。行事で可動式中央分離帯を移動する際の地域との役割や費用分担について検討状況を伺います。

三島建設局長 本山区の約300m区間は中央分離帯の設置を考えていたが、本山第一小南から本山北町2の交差点間において、可動式中央分離帯という解決策で合意しました。移動には警察との調整や業者への手配が必要で、地域と市との役割分担については今後詳細を決めたい。ただ移動復旧に係る費用は原則主催者の負担です。神戸まつりではフラワーロードの中央分離帯を撤去しますが、主催者である神戸市民祭協会が撤去しています。今後もだんじりパレード等地域の特色に応じた道路の活用について、地元、関係機関と調整しながら進めていきます。

大野陽平 通常のパレードは岡本橋から本山第一小南の約350mで行っています。今回東側に整備が進んでいくにあたって、150m程が可動式となり、全長500m程の大きな舞台にも変わる道路が完成します。

本件への取り組みは、昨年6月にだんじり関係者からいただいたご相談から始まりました。当初神戸市は「20年近く前に、本山パレード区間以外は中央分離帯を設置することで地元や警察と合意済み」と厳しい回答でした。しかし北区選出の五島大亮議員からの「フラワーロードの可動式中央分離帯」という助言や、地域が一丸となり、神戸市そして警察という大きな協力を得ることができました。4年前に行われた令和奉祝パレードの際には、東灘だけでなく灘、芦屋、西宮、宝塚の計45台のだんじりが本山に集まりました。何十年に1度という大きな記念行事の際には、これからは本山が舞台になれます。ご尽力いただいた多くの皆さまに感謝申し上げます。現在そして未来の東灘区民に喜んでいただける街づくりにこれからも取り組んでまいります。

最後までお読み頂きありがとうございました。

政治家はホワイトキャンパスでもあります。皆様からのご要望などお待ちしております。

子育て、教育、暮らし、地域課題などお気軽にご相談下さい！

大野陽平

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2丁目17-21 615

☎078-851-6996 ☎080-1459-2347

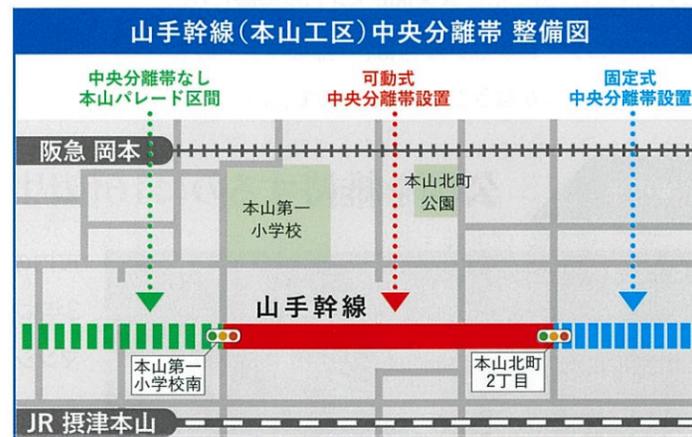
✉yoheichno11@gmail.com



建設局審査



本山山手幹線



ごあいさつ

皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。一昨年3月に神戸市で最初の新型コロナウイルス感染症が報告されてから早くも2年が経ちます。兵庫県においては約40人に1人が陽性者となる中、感染被害に遭われた方々に心よりお見舞いを申し上げますと共に、感染拡大防止にご尽力いただいている多くの皆さまに心から感謝申し上げます。ワクチンの3回目接種が始まる中、コロナに対してしっかりと備えつつも、疲弊した経済をどのように活性化させるか？社会活動をどのように再開させていくか？どのように共存していくか？ということが、現在そして今後の重要な課題です。3月の予算議会ではそれらを中心に議論を行いたいと思います。

昨年には会派を代表して決算質疑の機会をいただき、人と企業を呼び込む取り組み、公園の利活用、駅前リノベーション、保護司活動の促進、主権者教育、広報のあり方などについて質疑いたしました。11月には決算特別委員会が開かれ、危機管理室、消防局、水道局、建設局の決算審査を行いました。今号は質疑と地元活動の一部をご報告させていただきます。今後も変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまのご多幸とご健勝を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

だんじりがモチーフ！御影公園リニューアル！

3月末にリニューアルオープン予定の御影公園。車いすのまま上れるスロープや移乗デッキが付いた遊具が設置され、「どんなお子さんでも一緒に遊べる公園」に生まれ変わります！屋外での遊びは幼少期の子どもにとって大切な心身の成長の場。遊具はだんじりがモチーフになっています！場所は阪神御影駅近く、弓場線を挟んで御影クラッセの西側。ぜひ一度遊びに行ってみてください！

御影公園 東灘区御影本町6-15-5

幼児用インクルーシブ遊具(だんじりをモチーフ)

みんなのだんじりタウン



会派代表決算質疑の映像は、
神戸市会のHPでご覧頂けます。

神戸市会ホームページ
スマホのカメラからQRコードを読み込んで表示
www.kensakusystem.jp/kobeshikai/



神戸市

学校園におけるPCR検査拡充!

保育園や学校で陽性者が発生した場合、神戸市では独自の判断で、万が一に備えてクラス全員にPCR検査を行っていましたが、対象は神戸市立の学校園のみで、私立の学校園では行われていませんでした。しかし神戸の子どもたちは全員が市立に通っているわけではありません。昨年の福祉環境委員会で市立と私立で区別することがないよう健康局に改善を要求し、市内の全学校園が対象となりました。



福祉環境委員会

東灘区

JR住吉駅エレベーターが5時から稼働開始!



JR住吉駅南側

始発電車は5時過ぎから動いていますが、改札に上がる駅南側のエレベーターとエスカレーターが動き出すのは5時30分からだったため、両機が動いていない30分間は52段ある階段を上がって改札に行かなければいけません。地元からは早朝に駅を利用する高齢者や身体の不自由な方にとっては不便だというお声をいただいております。所有者の神戸市、管理者の神戸新交通株式会社と交渉し、このたび5時からエレベーターが稼働するようになりました。

東灘区

西岡本にワクチン予約お助け隊配置!

ワクチン予約の混乱が続いていた昨年。「かかりつけ医では予約が取れなかった」「電話が繋がらない」「WEB予約ができない」など、予約を取りたくても取れずに困っている方々がおられました。そこで、予約が取れない方々のために、本山西ふれあいのまちづくり協議会にご協力いただき、本山西地域福祉センターに「ワクチン予約お助け隊」を配置することができました。現在進められている3回目接種にあたっては、予約で困ることがないように「おまかせ予約」(神戸市が接種者に代わって予約日時を指定してくれる制度)が取り入れられています。



本山西地域福祉センター

ワクチン接種コールセンター

078-277-3320

神戸市

子どもも大人も楽しめる憩いの公園に!

大野陽平 コロナ禍において公園の役割が見直されています。ジョギングやウォーキングのコース、健康遊具エリアの整備を進めてはどうでしょうか。

油井副市長 六甲アイランド公園などの拠点公園において、ご提案のコースや健康遊具エリアの整備を進めたい。地域が主体の活動への支援、公民連携の野外活動の実施など、公園を使いやすくする取り組みを進め、健康や憩いの機能を充実させたい。

大野陽平 子どもたちが公園で楽しく過ごせるように遊具の整備を進めていますが、保護者の方々も過ごしやすいよう木陰のベンチやあずまやも併せて整備を進めていただけませんか。

油井副市長 公園をより使いやすくするためには、遊具の整備や更新だけでなく、夏場に休憩できる木陰や座りやすいベンチなど、心地よく過ごせる公園づくりに取り組みたい。

大野陽平 街区公園へのトイレ設置について要望いたします。街区公園は半径250m程の近隣住民の来園を想定しており、神戸市は基本的にトイレを設置しない方針ですが、やはりたくさん人が集まる所には必要です。近くに集会所やコンビニがない場合は、一部のマナーのない方によって、公園が汚されてしまうことにも繋がっています。すべて税金でまかなうことは難しいので、寄附を募るなど、実現に向けて検討していただきたい。



代表質疑

神戸市

公園を維持するのに16億円!?

東遊園地再整備後のイメージ



市内の公園は平成29年は1,653カ所でしたが、令和3年には1,683カ所と30カ所増加しています。これはマンション開発などで整備される公園が市に提供されることが主因ですが、一方で公園の維持管理予算は16億9,700万円から15億5,000万円と1億5,000万円減少しています。限られた財源の中、公園への予算を増額することは難しく、都市公園法により公園の数は簡単に減らすことはできません。そうすると草木や遊具、トイレの管理などが行き届きにくくなります。

そこで公園で収入を確保することに取り組み、増収分を維持管理に充てるよう提言しています。例えば大阪市では天王寺公園、大阪城公園への民間活力導入により市民負担なく年約3億円の収入に繋がりました。神戸市においてもPark-PFIや命名権を活用して、公園の維持管理予算を確保していく必要があると考えます。

市内公園数と維持管理費の推移

	H29	H30	R1	R2	R3
公園数	1,653	1,660	1,667	1,667	1,683
維持管理予算(千円)	1,697,928	1,672,237	1,616,665	1,634,354	1,550,408

※指定管理者が管理する公園・他部局が所管する公園を除く ※令和2年度予算は消費税率の改定を反映

神戸市政報告

兵庫区版

まじめに働く方が、正しく報われる社会。

■編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団兵庫区第2支部
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846 <http://jimin-kobe.com>



久元市長に予算要望する守屋隆司

関西広域連合議会議員
神戸市会議員
兵庫区

守屋隆司

神戸市会決算特別委員会において、建築住宅局に対して局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひご覧ください。

市政報告

令和4年度予算案について

自由民主党神戸市会議員団

久元市長に予算要望を行いました



2021年12月14日

守屋隆司

久元市長

年初早々、オミクロン株の脅威が広がり、新規感染者数が連日過去最多を記録。そして、1月27日より兵庫県内全域が「まん延防止等重点措置」対象エリアとなりました。今年も引き続きコロナと向き合う1年となりそうな厳しい気配となっています。一日も早くおだやかな日常が取り戻せる様努力してまいりますので、今後共、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、4年度予算案に対する予算要望を行いました。その内容等についてご報告させていただきます。限られた予算の中からより良い神戸を未来につなぐことができるよう、2月議会において市長に求めてまいります。

神戸市会議員 守屋隆司

要望

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ気が抜けない状況ですが、ポストコロナ時代を見据え、市内の経済状況を好転させるための施策を展開するべきと考えます。一方、本市を取り巻く財政状況が厳しさを増していることと変わりがなく、行財政運営はこれまで以上に工夫が必要と考えます。積極的なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の活用などを進め、**更なる市役所の行政改革・構造改革を進めること**によって「**変化を先取りした神戸市**」を創造していかねばなりません。以下の項目は、地域の皆さまのご意見を把握し、神戸の未来を見据えて編成したものです。令和4年度予算・事業に反映されることを要望いたします。

守屋隆司からの主な要望事項

- コロナ療養施設に歯ブラシやうがい薬などがなかった。歯科医師会から提供があったと聞いている。コロナには口腔ケアも有用なので今後は適切に配置すること。
- 高齢単身者は賃貸住宅の契約が難しい。「すまいるネット」を含め、保証人の対応など支援を検討すること。
- 老朽空き家の撤去助成を活用した工事で近隣トラブルも起きている。市でしっかり対応すること。
- 大倉公園内の台座上に初代総理である伊藤博文公の像を建設するため、ふるさと納税やクラウドファンディングを活用すること。
- 商店街・市場の活性化のため、空き店舗の積極的利活用ができるよう所有者への働きかけを行うこと。等

自由民主党神戸市会議員団	市長室	12項目	危機管理局	9項目	企画調整局	46項目	行財政局	27項目	文化スポーツ局	17項目	福祉局	17項目
	健康局	13項目	子ども家庭局	35項目	環境局	12項目	経済観光局	46項目	建設局	48項目	都市局	42項目
	建築住宅局	9項目	港湾局	22項目	消防局	10項目	水道局	8項目	交通局	12項目	教育委員会	30項目

神戸市暮らし支援臨時特別給付金

(家計急変世帯)申請のお知らせ

「神戸市暮らし支援臨時特別給付金(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金)」のうち家計急変世帯の申請についてお知らせします。

- 対象世帯:
令和3年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、令和3年度分の住民税均等割が課されている世帯全員のそれぞれの収入見込み額が、住民税均等割非課税相当水準以下となる世帯
- 給付額:1世帯あたり一律10万円
- 申請期限:2022年9月30日(当日消印有効)
- お問い合わせ:
神戸市暮らし支援臨時特別給付金コールセンター
078-777-4352
09:00~17:00(土日祝を除く)



事業復活支援金の受付が始まっています

コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様へ、「事業復活支援金」の受付が始まっています。中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、右記でご確認ください。

■申請期間:2022年1月31日~5月31日
■お問い合わせ
事業復活支援金コールセンター
0120-789140
08:30~19:00(全日対応)
事業復活支援金



中小企業庁 給付額
中小法人等 上限最大250万円 個人事業者等 上限最大50万円 を支給します。

給付額 基準期間^{※1}の売上高-対象月の売上高×5か月分

※1 2018年11月~2019年3月/2019年11月~2020年3月/2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)

売上高減少率	個人	法人		
		年間売上高 ^{※2} 1億円以下	年間売上高 ^{※2} 1億円超~5億円以下	年間売上高 ^{※2} 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

※2 基準月を含む事業年度の年間売上高





1. 空き家・空き地対策について

■質問: 守屋隆司

住み替え支援制度や空き家等活用相談窓口など、いろいろな施策を打っていただいていることは評価したいと思います。現在、将来の流通に向けて活用相談窓口で対応を行っております。それも非常に重要でありますけれども、特に空き家・空き地等所有者の中には一刻も早く売却したいという事情を抱えている方もいると思います。これらの流通促進のためには、より迅速、手軽に流通への手続を行うことができるように、民間事業者のネットワークを利用した支援も大変必要ではないかと思っております。

今、インターネット上に空き地・空き家の売買している事業者が非常に多く物件等を掲載をしています。これらの事業者を活用し、所有者に適切にこれを紹介するような形で制度を設け、従来の活用相談窓口と併せて運営をすることによって、所有者のニーズに合った支援ができるのではないかとありますが、まず御見解をおうかがいしたいと思います。

■答弁: 根岸建築住宅局長

空き家・空き地の流通支援施策の1つとして、すまいるネットで空き家等活用相談窓口を開設し、民間の不動産事業者とのネットワークを生かして運営しています。

相談窓口では、建築士やファイナンシャルプランナー、消費生活相談員など専門家を配置して、所有者の意向や事情、物件情報をお聞きしながら、適切なアドバイスに努めています。また、売却等を希望される相談に関しましては、宅地建物取引業協会や全日本不動産協会と連携し、すまいるネットから依頼を受けた複数の民間不動産事業者が具体的な提案を提示をした上で、相談者の方が比較・検討できる仕組みを整えています。

さらに、令和2年度からは、遠方居住者のために来所いただくなくても相談できるようなオンライン対応も始めました。最近では、直接マッチングをするような新たなサービスができており、活用方策については検討させていただきたいと思っています。相談窓口におきましては、相談者のニーズに的確に対応しながら、より迅速、手軽に流通への手続を行うことができるよう、引き続きサービスの向上に取り組んでまいります。

■要望: 守屋隆司

今までの行政が考えていた物件の売買の仕方だけでは、通常の流通に乗らないような物件がどんどんたまっていってしまうと思いますので、ぜひ研究していただき、御相談に来られた人に対して、いろんなサービスを提供していただきたいと思います。

神戸市すまいるの総合窓口
すまいるネット

■相談時間: 10:00~17:00 ■定休日: 水曜・日曜・祝日
■相談専用電話: 078-647-9900

建築、高齢者の住み替え、マンション管理、契約のトラブル、資金計画など、すまいるに関する様々なご相談をすまいるの相談員がお受けしています。
※いずれも無料です。

2. 安全な工事の実施について

■質問: 守屋隆司

市民・住民を助けるという、特に安全な工事の実施という観点からお聞きしたいと思います。住宅等の建築物の工事について、法令上の違反がない場合でも近隣住民には迷惑となっていることがあります。住民は迷惑な工事の差し止めや改善を欲していますが、それが法律に違反していない場合、建築主や工事業者等との協議において問題を解決するのは非常に

難しい場合が多いと思います。市民から工事に関する苦情の相談があった場合どのように対応しているのか、また、相談体制は十分なのかについて、まずおうかがいしたいと思います。

■答弁: 山田建築住宅局建築指導部長

そういった場合の市の関わり方としましては、神戸市民の住環境等をまもりそだてる条例の中で調整を行うことができるとなっており、近隣住民の方には、建築物の工事に必要な手続の流れの説明ですとか、話し合いに当たってのアドバイスをします。建築主や工事業者側に対しては住民要望を伝え、対応可能な点については検討するように要請をした上で、住民要望に丁寧に対応するよう指導しています。

さらに、当事者同士での話し合いでは妥協点がまとまらなかったり、話が進まない場合、当事者及び市を含めた3者での協議の場を開催しています。当事者間での話し合いが困難な場合は、弁護士、専門家で構成する神戸市日照等調定委員を設けており、この調停制度も実施しています。

このように、近隣住民と建築主側双方に対して必要な情報提供と助言を行い、当事者間で納得のいく話し合いをすることができるように調整を行っています。

■要望: 守屋隆司

正確な情報とやり方を教えてあげるといことは、こちらの局にとっても本来の設置目的に合致すると思うので、それはぜひお願いしたいと思います。

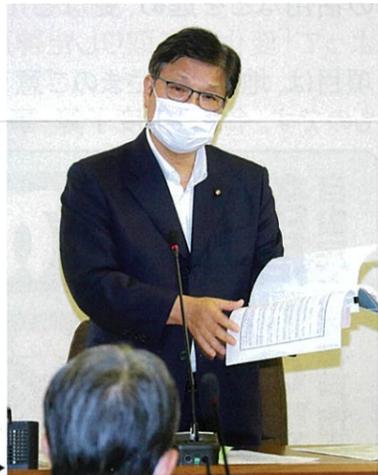
3. 市営住宅の募集について

■質問: 守屋隆司

市営住宅の定時募集については、市街地で倍率が高くて何度も応募しても落ちてしまうという方もいます。常時募集の住宅の活用が非常に重要であると思います。住宅に困っていながら、それを御希望されない方がいらっやるとは思いますが、周りの環境もいいし、スーパーも医者もあっていいところですよと広報して、誘導することも必要ではないかと思っておりますが、この点お聞きしたいと思います。

■答弁: 根岸建築住宅局長

市のホームページに市営住宅一覧をつくり、概要のほか、生活利便施設の情報等についても案内はさせていただいています。しかしながら、御指摘いただきました常時募集のほうにつきましては、募集対象住戸自体がホームページに掲載できておらず、案内ができていないという状況ですので、まだまだ工夫の余地が大きいと考えております。常時募集の住戸につきましてもホームページへ掲載するなどの工夫を行い、入居促進につなげていきたい。



■要望: 守屋隆司

ずっと空いているというのは治安上も環境上もよくないと思うので、入居がないんだったら、学生等を含めて、募集の枠を増やすというような努力をお願いして質問を終わらせていただきたいと思います。

決算特別委員会で質問する守屋隆司

神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会

関西広域連合議会議員 神戸市会議員 兵庫区 守屋隆司

もり や たか し

神戸市 KOBE

新型コロナワクチン接種

2回目接種から6ヶ月以上が経過した方は、ノエピアスタジアム神戸にて「接種券なし」で接種を受けられます。 ※事前予約必要

新型コロナワクチン接種について
3回目接種予約のご案内など

新型コロナウイルス専用健康相談窓口
Tel. 078-322-6250 (24時間受付 多言語対応)

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方



▲JR神戸駅前(北側)から、ノエピアスタジアムの大規模接種会場へ無料送迎バス運行中。

神戸市政報告

兵庫区版

まじめに働く方が、正しく報われる社会。

編集・発行:
自由民主党神戸市会議員団兵庫区第2支部
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846 <http://jimin-kobe.com>



久元市長に予算要望する守屋隆司

関西広域連合議会議員
神戸市会議員
兵庫区

守屋隆司

神戸市会決算特別委員会において、建築住宅局に対して局別審査を行いました。ウラ面に議事録(抜粋)を掲載いたしました。ぜひご覧ください。

市政報告

令和4年度予算案について

自由民主党神戸市会議員団

久元市長に予算要望を行いました



2021年12月14日

守屋隆司

久元市長

年初早々、オミクロン株の脅威が広がり、新規感染者数が連日過去最多を記録。そして、1月27日より兵庫県内全域が「まん延防止等重点措置」対象エリアとなりました。今年も引き続きコロナと向き合う1年となりそうな厳しい気配となっています。一日も早くおだやかな日常を取り戻せる様努力してまいりますので、今後共、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、4年度予算案に対する予算要望を行いました。その内容等についてご報告させていただきます。限られた予算の中からより良い神戸を未来につなぐことができるよう、2月議会において市長に求めてまいります。

神戸市会議員 守屋隆司

要望

新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ気が抜けない状況ですが、ポストコロナ時代を見据え、市内の経済状況を好転させるための施策を展開するべきと考えます。一方、本市を取り巻く財政状況が厳しさを増していることと変わりがなく、行財政運営はこれまで以上に工夫が必要と考えます。積極的なDX(デジタル・トランスフォーメーション)の活用などを進め、**更なる市役所の行政改革・構造改革を進めること**によって「変化を先取りした神戸市」を創造していかなければなりません。以下の項目は、地域の皆さまのご意見を把握し、神戸の未来を見据えて編成したものです。令和4年度予算・事業に反映されることを要望いたします。

守屋隆司からの主な要望事項

- コロナ療養施設に歯ブラシやうがい薬などがなかった。歯科医師会から提供があったと聞いている。コロナには口腔ケアも有用なので今後は適切に配置すること。
- 高齢単身者は賃貸住宅の契約が難しい。「すまいるネット」を含め、保証人の対応など支援を検討すること。
- 老朽空き家の撤去助成を活用した工事で近隣トラブルも起きている。市でしっかり対応すること。
- 大倉公園内の台座上に初代総理である伊藤博文公の像を建設するため、ふるさと納税やクラウドファンディングを活用すること。
- 商店街・市場の活性化のため、空き店舗の積極的利活用ができるよう所有者への働きかけを行うこと。等

自由民主党神戸市会議員団	市長室	危機管理局	企画調整局	行財政局	文化スポーツ局	福祉局
	12項目	9項目	46項目	27項目	17項目	17項目
	健康局	子ども家庭局	環境局	経済観光局	建設局	都市局
	13項目	35項目	12項目	46項目	48項目	42項目
	建築住宅局	港湾局	消防局	水道局	交通局	教育委員会
	9項目	22項目	10項目	8項目	12項目	30項目

神戸市暮らし支援臨時特別給付金

(家計急変世帯)申請のお知らせ

「神戸市暮らし支援臨時特別給付金(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金)」のうち家計急変世帯の申請についてお知らせします。

■対象世帯:

令和3年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少し、令和3年度分の住民税均等割が課されている世帯全員のそれぞれの収入見込み額が、住民税均等割非課税相当水準以下となる世帯

■給付額:1世帯あたり一律10万円

■申請期限:2022年9月30日(当日消印有効)

■お問い合わせ:

神戸市暮らし支援臨時特別給付金コールセンター

078-777-4352

09:00~17:00(土日祝を除く)



事業復活支援金の受付が始まっています

コロナの影響で売上が減少している事業者の皆様、「事業復活支援金」の受付が始まっています。

中小法人は上限最大250万円、個人事業者は上限最大50万円を支給。給付対象の条件や申請方法につきましては、右記でご確認ください。

■申請期間:2022年1月31日~5月31日

■お問い合わせ

事業復活支援金コールセンター

0120-789140

08:30~19:00(全日対応)

事業復活支援金

検索



中小企業庁

給付額

中小法人等 上限最大250万円 個人事業者等 上限最大50万円を支給します。

給付額 基準期間^{※1}の売上高-対象月の売上高×5か月分

^{※1} 2018年11月~2019年3月/2019年11月~2020年3月/2020年11月~2021年3月のいずれかの期間(基準月を含む期間であること)

給付上限額

売上高減少率	法人			
	個人	年間売上高 ^{※2} 1億円以下	年間売上高 ^{※2} 1億円超~5億円以下	年間売上高 ^{※2} 5億円超
▲50%以上	50万円	100万円	150万円	250万円
▲30%以上50%未満	30万円	60万円	90万円	150万円

^{※2} 基準月を含む事業年度の年間売上高





2021年9月14日

1. 空き家・空き地対策について

■質問: 守屋隆司

住み替え支援制度や空き家等活用相談窓口など、いろいろな施策を打っていただいております。これは評価したいと思います。現在、将来の流通に向けて活用相談窓口で対応を行っております。それも非常に重要でありますけれども、特に空き家・空き地等所有者の中には一刻も早く売却したいという事情を抱えている方もいると思います。これらの流通促進のためには、より迅速、手軽に流通への手続を行うことができるように、民間事業者のネットワークを利用した支援も大変必要ではないかと思っております。

今、インターネット上に空き地・空き家の売買している事業者が非常に多く物件等を掲載をしています。これらの事業者を活用し、所有者に適切にこれを紹介するような形で制度を設け、従来の活用相談窓口と併せて運営をすることによって、所有者のニーズに合った支援ができるのではないかとありますが、まず御見解をおうかがいしたいと思います。

■答弁: 根岸建築住宅局長

空き家・空き地の流通支援施策の1つとして、すまいるネットで空き家等活用相談窓口を開設し、民間の不動産事業者とのネットワークを生かして運営しています。

相談窓口では、建築士やファイナンシャルプランナー、消費生活相談員など専門家を配置して、所有者の意向や事情、物件情報をお聞きしながら、適切なアドバイスに努めています。また、売却等を希望される相談に関しましては、宅地建物取引業協会や全日本不動産協会と連携し、すまいるネットから依頼を受けた複数の民間不動産事業者が具体的な提案を提示をした上で、相談者の方が比較・検討できる仕組みを整えています。

さらに、令和2年度からは、遠方居住者のために来所いただくなくても相談できるようなオンライン対応も始めました。最近では、直接マッチングをするような新たなサービスができており、活用方策については検討させていただきたいと思っています。相談窓口におきましては、相談者のニーズに的確に対応しながら、より迅速、手軽に流通への手続を行うことができるよう、引き続きサービスの向上に取り組んでまいります。

■要望: 守屋隆司

今までの行政が考えていた物件の売買の仕方だけでは、通常の流通に乗らないような物件がどんどんたまっていってしまうと思いますので、ぜひ研究していただき、御相談に来られた人に対して、いろんなサービスを提供していただきたいと思います。

神戸市すまいるの総合窓口
すまいるネット

■相談時間: 10:00~17:00 ■定休日: 水曜・日曜・祝日
 ■相談専用電話: 078-647-9900

建築、高齢者の住み替え、マンション管理、契約のトラブル、資金計画など、すまいるに関する様々なご相談をすまいるの相談員がお受けしています。
 ※いずれも無料です。

2. 安全な工事の実施について

■質問: 守屋隆司

市民・住民を助けるという、特に安全な工事の実施という観点からお聞きしたいと思います。住宅等の建築物の工事について、法令上の違反がない場合でも近隣住民には迷惑となっていることがあります。住民は迷惑な工事の差し止めや改善を欲していますが、それが法律に違反していない場合、建築主や工事業者等との協議において問題を解決するのは非常に

難しい場合が多いと思います。市民から工事に関する苦情の相談があった場合どのように対応しているのか、また、相談体制は十分なのかについて、まずおうかがいしたいと思います。

■答弁: 山田建築住宅局建築指導部長

そういった場合の市の関わり方としては、神戸市民の住環境等をまもりそでる条例の中で調整を行うことができるとなっており、近隣住民の方には、建築物の工事に必要な手続の流れの説明ですとか、話合いに当たったのアドバイスをします。建築主や工事業者側に対しては住民要望を伝え、対応可能な点については検討するように要請をした上で、住民要望に丁寧に対応するよう指導しています。

さらに、当事者同士での話合いでは妥協点がまとまらなかったり、話が進まない場合、当事者及び市を含めた3者での協議の場を開催しています。当事者間での話合いが困難な場合は、弁護士、専門家で構成する神戸市日照等調定委員を設けており、この調停制度も実施しています。

このように、近隣住民と建築主側双方に対して必要な情報提供と助言を行い、当事者間で納得のいく話合いをすることができるように調整を行っています。

■要望: 守屋隆司

正確な情報とやり方を教えてあげるといことは、こちらの局にとっても本来の設置目的に合致すると思うので、それはぜひお願いしたいと思います。

3. 市営住宅の募集について

■質問: 守屋隆司

市営住宅の定時募集については、市街地で倍率が高くて何度も応募しても落ちてしまうという方もいます。常時募集の住宅の活用が非常に重要であると思っております。住宅に困っているが、それを御希望されない方がいらっしやると思いますが、周りの環境もいいし、スーパーも医者もあっていいところですよと広報して、誘導することも必要ではないかと思っておりますが、この点お聞きしたいと思います。

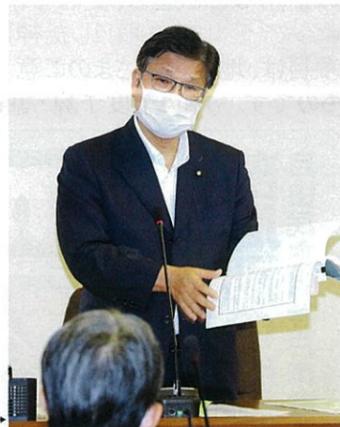
■答弁: 根岸建築住宅局長

市のホームページに市営住宅一覧をつくり、概要のほか、生活利便施設の情報等についても案内はさせていただいています。しかしながら、御指摘いただきました常時募集のほうにつきましては、募集対象住戸自体がホームページに掲載できておらず、案内ができていないという状況ですので、まだまだ工夫の余地が大きいと考えております。常時募集の住戸につきましてもホームページへ掲載するなどの工夫を行い、入居促進につなげていきたい。

■要望: 守屋隆司

ずっと空いているというのは治安上も環境上もよくないと思うので、入居がないんだしたら、学生等を含めて、募集の枠を増やすというような努力をお願いして質問を終わらせていただきたいと思います。

決算特別委員会で質問する守屋隆司



神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会

関西広域連合議会議員

神戸市会議員 兵庫区

守屋隆司

神戸市 KOBE 新型コロナワクチン接種

2回目接種から6ヶ月以上が経過した方は、ノエビアスタジアム神戸にて「接種券なし」で接種を受けられます。 ※事前予約必要

新型コロナウイルスワクチン接種について
 3回目接種予約のご案内など

新型コロナウイルス専用健康相談窓口
 Tel. 078-322-6250 (24時間受付 多言語対応)

●新型コロナウイルスの感染を心配されている方 ●予防・感染症に対する相談のある方 ●感染者と接触があった方



▲JR神戸駅前(北側)から、ノエビアスタジアムの大規模接種会場へ無料送迎バス運行中。